

製品名: Ovol1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab15543**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA |
| 反応性 | ヒト、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000 |
| 分子量 | 33kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | OVOL1 |
| 別名 | OVOL1; Putative transcription factor Ovo-like 1; hOvo1 |
| 遺伝子 ID | 5017.0 |
| SwissProt ID | O14753 |
| 免疫原 | 抗血清はヒト OVOL1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50 |

背景

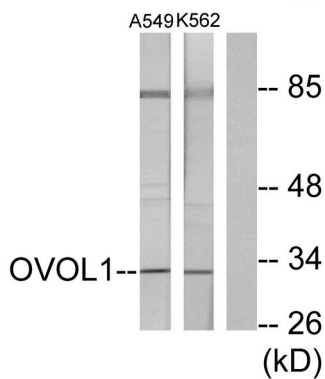
この遺伝子は、ショウジョウバエおよびマウスの相同タンパク質と非常に類似した、推定上のジンクフィンガー含有転写因子をコードしています。これらの種における既知の機能に基づくと、このタンパク質はヒトにおいても毛髪形成および精子形成に関与してい

る可能性が高いと考えられます。[RefSeq 提供、2011年8月]機能: 推定上の転写因子。毛髪形成および精子形成に関与。泌尿生殖器系の分化および / または維持に機能する可能性がある。類似性: 4つのC2H2型ジンクフィンガーを含む。組織特異性: 胎児腎臓、成体膵臓および胎盤で発現する。腸管、末梢血リンパ球、卵巣では発現しない。、

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達; 転写; ドメインファミリー; ジンクフィンガー

画像データ



OVOL1 抗体を用いた K562 細胞および A549 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。